

※文章記述については、同じような意味であれば可とする。

【授業改善の視点】  
廃棄物の処理施設や市役所・町村役場などを見学したり聞き取り調査をしたりしながら、廃棄物処理の現状や資源の有効な利用について理解する。さらに、身の回りのごみを減らす取り組みを理解し、自分たちの生活経験や体験活動と関連付けてごみを減らす取り組みを考え、まとめたり、話し合ったりする言語活動を積極的に取り入れる。

平成25年度評価問題「ゆうチャレンジ」（熊本県学力調査）小学校4年社会科 解答及び配点一覧 No. 2

※文章記述については、同じような意味であれば可とする。

大問	中間	小問	連番	観点	やや満足及び概ね満足できる解答状況	配点	十分満足できる解答状況	配点
3 22点	(1)		⑫	技能	○水道水との関連が記述されていない。 ・水の砂やごみを取りのぞくところ	3	○浄水場の働きを、水道水との関連をとらえて記述している。 ・送られてきた水の砂やにごりを取りのぞき、水道の水をつくるところ	4
	(2)		⑬	知識理解	○「薬」「かためる」のどちらか1つを使って、浄水場の働きについて記述している。 ・取り入れ口から送られてきた水の中に薬を入れます。 ・取り入れ口から送られてきた水の中のごみをかためます。	2	○浄水場の働きについて、「薬」「かためる」という言葉を使って、適切に記述している。 ・取り入れ口から送られてきた水に「薬」を入れて、にごりやごみをかためます。 (「かためてしずめる」でも可)	4
	(3)	①	⑭	技能	○人口または水の使用量のどちらか一方について記述している。 ・人口は増えてきている。 ・水の使用量は、あまり変わっていない。	2	○人口と水の使用量の2つのグラフを関連付けて、分かったことを記述している。 ・人口は毎年増えているが、水の使用量は、あまり変化していない。 ・人口は毎年増えているが、水の使用量は、減ったり、増えたりしている。	4
		②	⑮	知識理解	○森林の働きについて、「水をたくわえる」「水をきれいにする」のどれか1つについて記述している。 ・森林には、水をたくわえる働きがある。 ・森林には、水が流れだしてしまうのを防ぐ働きがある。 ・森林には、水をきれいにする働きがある。	3	○森林の働きについて、「水をたくわえる」「水をきれいにする」の2つを入れて、適切に記述している。 ・（森林には、）水をたくわえるダムのような働きをするとともに、水をきれいにする働きがある。 ・（森林には、）ふった雨水をたくわえたり、土砂くずれを防いだりする働きをするとともに、水をきれいにする働きがある。	5
		③	⑯	関心意欲態度	○取り組みとその方法を記述しているが方法が具体的ではない。 ・取り組み【洗顔、歯みがき】 方法：歯みがきをするときは、短い時間で終わらせる。 ・取り組み【せんたく】 方法：洗ざいの量を少なくする。	3	○節水するための取り組みと具体的な方法を記述している。 ・歯みがきをするときには、じゃ口をしめてみがく。 ・せんたくをするときには、おふろの残り湯を使う。 ・そうじをするときには、おふろの残り湯をバケツにくんで行う。	5
					○取り組みのみを記述している。 ・洗顔、歯みがき ・せんたく、そうじ（ふろの残り湯の再利用） ・庭木の水やり	2		
4 36点	(1)	ア	⑰	知識理解			・横断歩道橋（歩道橋も可）	2
		イ	⑱	知識理解			・交通信号機（信号、信号機も可）	2
		ウ	⑲	知識理解			・道路標識 (標識という用語が入っていれば可)	2
	(2)		⑳	思考判断表現	○道路などの状況に即して必要と考えられるものを1つ記述している。 ・横断歩道がない。 ・交通信号機がない。	3	○道路などの状況に即して必要と考えられるもの施設を具体的に記述している。 ・横断歩道と交通信号機がないため、きけんです。	4

平成25年度評価問題「ゆうチャレンジ」(熊本県学力調査) 小学校4年社会科 解答及び配点一覧 No.3

※文章記述については、同じような意味であれば可とする。

大問	中問	小問	連番	観点	やや満足及び概ね満足できる解答状況	配点	十分満足できる解答状況	配点	
4	(3)	①	②	技能	○ 1 1 9 番への火事の際の正しい電話のしかたについて、以下のことを 1 つ記述している。 ・ 何かもえているかについて ・ 場所がどこかについて ・ 近くの目印になるものについて	3	○ 1 1 9 番への火事の際の正しい電話のしかたについて、以下のことを 2 つ以上記述している。 ・ 何かもえているかについて ・ 場所がどこかについて ・ 近くの目印になるものについて ・ 自分の名前について	5	
		②	②	技能	○ 2 つ正しく記述している。	4	○ 消防司令室が連絡する場所を、次の言葉の中から 3 つ正しく記述している。 ・ けいさつしょ（けいさつ） ・ びょういん      ・ ガス会社 ・ 電力会社      ・ 水道局	6	
					○ 1 つだけ正しく記述している。	2			
	③	③	思考判断表現	○ 火事の連絡を 1 か所にすればよいということ、各機関（施設）が連携して素早い対応をしていることのどちらか 1 つだけ記述している。 ・ 火事の連絡をいろいろなところにしないですむ。 ・ いろいろなところが、協力して消火活動や救助活動を行う。	3	○ 火事の連絡を 1 か所にすればよいということと各機関（施設）が連携して素早い対応をしていることの両方を記述している。 ・ 電話を 1 回するだけで、火事がおきたときに連絡をしなければならないところすべてに連絡がいき、協力して素早い消火活動や救助活動を行うことができる。	5		
	(4)		④	思考判断表現	○ 施設の名前は記述しているが、目的が具体的ではない。 ・ （消火栓）火事の際に火を消す。 ・ （ひなん場所）火事の際に逃げる場所 ・ （消火器）火事の際に火を消す。 ・ （非常ベル）火事の際にならず。	3	○ 施設の名前を記述し、目的を具体的に記述している。 ・ 消火せんは、火事がおきたときに消防車などに水を送るために使う。 ・ ひなん場所は、火事がおきたときなどに、建物の中にいると危険があるときにひなんするための場所 ・ 消火器は、火事がおきたときに、すぐに火を消すために使う。 ・ 非常ベルは、火事がおきたときに、音をならし、火事がおきたことを知らせる。	5	
					○ 施設の名前のみを記述している。 ・ 消火せん ・ ひなん場所（公園、運動場など） ・ 消火器 ・ 非常ベル	2			
	(5)		⑤	関心意欲態度	○ 題意に沿って、考えたことを記述しているが、具体的ではない。 ・ 火に気をつける。 ・ 火事をおこさないようにする。	3	○ 火事を防ぐために、自分が地域でできる消防活動を具体的に記述している。 ・ 子ども会の活動などに参加して、火の用心の呼びかけなどをする。 (チラシやポスターなどによる防火の呼びかけも可)	5	
	【授業改善の視点】 地域社会における災害や事故の防止について、身近な地域の関係機関を見学したり聞き取り調査をしたりしながら、自分の考え（予想）を確かめる学習活動を取り入れる。 また、調べたことをもとにして発表する活動を通して、自分の考えを修正する言語活動を積極的に取り入れる。								